



帝國キネマ演藝株式會社

大阪市南區塙町通四丁目四十三番地

第六期營業報告書

大正拾壹年下半期

自大正十一年八月一日
至大正十二年一月三十一日

第六期營業報告書

自大正十一年八月一日
至同十二年一月三十一日

大阪市南區鹽町通四丁目四拾三番地

帝國キネマ演藝株式會社

大正十一年八月一日ヨリ同十二年一月三十一日ニ至ル期間事業ノ概況並ニ期末現在財產目錄、貸借對照表、收支計算書ヲ報告スルコト左ノ如シ

第一 株主總會

一大正十一年八月三十日大阪市北區中之島一丁目大阪市中央公會堂ニ於テ第五回定時株主總會ヲ開キ。第五期營業報告書、財產目錄、貸借對照表、損益計算書及ヒ利益金處分ノ件ヲ附議シ全部原案通り可決承認ヲ受ケタリ

第二 株式要項

- 定款第拾四條ニ據リ大正十二年一月廿八日株式名義書換停止ノ公告ヲ爲ス
- 當期間中株式名義書換ヲ爲シタル件數三十一件此株數二千六百二十株ニシテ本期末株主人員三百十五名ナリ

第三

事業ノ概況

世界的經濟界ノ不況ハ本期ニ入り更ニ悪化混亂ヲ重ネ人心ノ不安動搖ト事業界ノ萎靡不振ニ終始シ極度ノ悲觀裡ニ彷徨シツ、アリ

殊ニ我興行事業ニ對スル壓迫ハ益々辛辣トナリ或ハ物價調節消費節約ノ宣傳ニ或ハ惡疫ノ流行ニ又ハ金融機關ノ破綻整理等斯界打撃ノ惡材料ハ踵ヲ接シテ續出シ縷指スルモ尙足ラザルノ狀況ニシテ深憂ニ堪エザルモノアリキ此間ニ處シ當會社ハ世運ノ趨向ヲ看取シ業界ノ大勢ニ鑑ミ共通的不景氣ニ基因スル自然ノ減收ヲ防遏スルニ間然スル所ナキ機宜ノ方法ト手段ヲ盡策スルト同時ニ極度ノ警戒ヲ加エ一面内外ノ施設ニ一層ノ改善ヲ施シ銳意業務ニ健闘シタルモ尙多大ナル影響ヲ受ケ爲メニ豫期ノ成果ヲ收メ得ザリシハ深ク遺憾トスル所ナリ、然レドモ多艱ニシテ變調ナル財界モ近キ將來ニ於テ轉換復興シ安定ヲ見ルニ於テハ漸次斯界人氣ノ挽回ヲ來シ良好ノ成績ヲ收メ得ンカ

第四 決算報告（大正十二年一月三十一日現在） (1) 貸借對照表

科 目	貸 方 (負債之部)	金 額	第 四 決 算 報 告	
			借 方 (資產之部)	金 額
資本	資本	五、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇	未拂込資本金	三、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
法定積立	法定積立	四五、〇〇〇、〇〇〇	有價證券	一一、一二〇、〇〇〇、〇〇〇
別途積立	別途積立	四五、〇〇〇、〇〇〇	地所建物	一九四、七八五、〇〇〇
借入金	借入金	二八八、四〇七、七三	機械器	七〇九、五四五、七二
假受證	假受證	一六、二六〇、〇〇	什器	五七、一四五、六三
未拂配當	未拂配當	二、四七〇、〇〇	數營業	四三、三八九、一三
前期繰越	前期繰越	三、五二七、〇一	備品	一五、八〇五、四〇
拂益	拂益	一六五、一二一、四三	銀行藏品	四三、二〇〇、〇〇〇
手形金	手形金	五七、〇〇〇、〇〇	貯金	一八〇、〇〇〇、〇〇〇
合計	合計	五、六三〇、〇二一、一七	銀行勘定	一五六、四八二、一一
				八八、一七一、五七
				五、三七九、八一
				一四、九五九、〇七
				一一五七、七三

(2) 財產目錄

科 目	金額	摘要	要
未拂込資本金	三,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇		
有價證券	一、二二〇,〇〇〇,〇〇〇		
地所建物	一九四、七八五、〇〇〇		
商備機械	七〇九、五四五、七二二		
什數營假未貯銀	五七、一四五、六三三		
機器	四三、三八九、一三三		
器具	五七、一四五、六三三		
品金權金品定金	五三、三七九、八一	芦邊劇場外九ヶ所	
品金權金品定金	一八〇,〇〇〇,〇〇〇	山川演劇商行買收營業權	
藏拂業	一五六、四八二、一一一		
勘入	八八、一七一、五七一		
銀行收銀	五、六三〇,〇一一、一七一	新舊日本劇及泰西劇寫真壹千壹百貳拾壹種 攝影機六臺映寫機附屬品一切 電話其他	
合計			

(3) 損益計算書

科 目	利 益 (收入ノ部)	損 失 (支出ノ部)
金	額	金
直營興行收入	七九九、五〇九、三三三	損失
諸口興行收入	三三六、七三七、八五五	七五八、六一八、六九九
配當金	五、二五〇、〇〇〇	直營興行費
雜收人	一五、一〇七、四五五	諸口興行費
合計		二三一、五六八、六四四
		二二、八九四、八三三
		一〇、三六九、三九九
		四、八一三、三八八
		四、九一五、七四四
		二〇、八九三、〇一一
		一、八六五、一八一
		一六五、一二一、四三三
利 益	金	火災保險料
合計		一、一五六、六〇四、六三三

(4) 利益金處分

六

一金拾六萬五千壹百貳拾壹圓四拾參錢

一金五千參百拾八圓貳拾五錢

合計金拾七萬〇四百參拾九圓六拾八錢

當期利益
前期繰越金

一金拾六萬五千壹百貳拾壹圓四拾參錢

一金壹萬圓也

小計金拾壹萬圓也

差引金六萬〇四百參拾九圓六拾八錢

此處分左ノ如シ

一金參千五百圓也

一金參千五百圓也

一金五萬圓也

當期純益金

減損寫真代損失金
營業權償却金
法定積立金
別途積立金
株主配當金(年五分)

右之通り候也

大正十二年二月

一金參千四百參拾九圓六拾八錢也

後期繰越金

帝國キネマ演藝株式會社

取締役社長

松井伊

專務取締役

山川吉太

常務取締役

石井虎

取締役

濱野清太

同

大和藤兵

同

佐原楨

同

大和郎助

同

松衛郎

造

小田末

右調査候處其適法正確ナルモノト認メ茲ニ報告候也

監查役(常任)	古	井	喜	太	郎
吉	田	瀨	谷	龜	之
八	八	川	山	猶	鐵
十	十	横	藤	三	丸
綱	綱	內	伊	郎	丞
		平	良	吉	
		古	之	吉	
		松	造		

力	之	部
一〇〇〇〇二二二二二七〇〇〇	二〇〇〇〇二〇〇〇〇	一五〇
京和同同大兵大愛大兵同大福 都山阪庫阪知阪庫阪岡	大同大愛兵 阪分阪知庫	和渡和田清次郎
川鎌片隔川勝葛河樺寛神神角 合倉山原谷山合山田銅朝 善政喜和善正は源三田藤朝 之次三三克正は源三太 輔郎郎道な造郎三郎	和渡和田邊 田邊鐵次郎	三人勉吉三郎
二二一六五〇	二二一五〇〇	四一〇
兵大兵廣 庫阪島	同同大東兵同同大廣 阪京庫阪島	片山定藏
竹中高 中久德 舛純一 吉郎教步	横吉吉吉吉善吉 山村田野田積川山ア盛 トヨ四忠照孝ヨ末 子一一雄雄夫ウ三子	横山猶三郎 吉田八十綱郎 造
四一七〇〇	二二二三三四五五五〇〇	一〇〇
同同大兵 阪庫	大同和大和福和廣大愛 阪山阪岡和歌山島阪	和歌山知島
津津塚木喜太 田田中嘉藤義 アハ好イナ男郎	竹田高田谷高 中森中常嘉藤 助治半治	高橋高橋吉吉 辰谷高岡政修 橋龜太郎吉右衛門 橋吉廣義一

チ	之	部
一〇〇〇〇五〇〇	二〇〇〇〇五〇〇	二、〇〇
同同大阪 阪	大同和福 阪庫岡	兵福庫岡
豊徳鳥 川光舞	堀本堀 切多十 舞舜	社堀鑄業株式會社 三太郎
ト	之	部
一〇〇〇〇五〇〇	二〇〇〇〇五〇〇	二、〇〇
同同大 阪	大和歌山	兵福庫岡
堀本堀 切多十 舞舜	西川愛之助 辻	新田正茂
木	之	部
一〇〇〇〇五〇〇	二〇〇〇〇五〇〇	二、〇〇
同同大 阪	大和歌山	兵福庫岡
堀本堀 切多十 舞舜	西川愛之助 辻	新田正茂
二	之	部
一〇〇〇〇五〇〇	二〇〇〇〇五〇〇	二、〇〇
同同大 阪	大和歌山	兵福庫岡
堀本堀 切多十 舞舜	西川愛之助 辻	新田正茂
才	之	部
一〇〇〇〇五〇〇	二〇〇〇〇五〇〇	二、〇〇
島兵同大長 根庫阪崎	兵島大和歌山	兵同大 阪
落岡長尾 合松本庄	小原源次 大源次	小島大島
片山定藏	小野川平 至	小島大島
沼	平	沼
又	之	部
一〇〇〇〇五〇〇	二〇〇〇〇五〇〇	二、〇〇
島兵同大長 根庫阪崎	兵島大和歌山	兵同大 阪
落岡長尾 合松本庄	小原源次 大源次	小島大島
智地爲次 千島堅太郎	小野川平 至	小島大島
地爲次 千島堅太郎	大島大島	智地爲次 千島堅太郎
才	之	部
一〇〇〇〇五〇〇	二〇〇〇〇五〇〇	二、〇〇
島兵同大長 根庫阪崎	兵島大和歌山	兵同大 阪
落岡長尾 合松本庄	小原源次 大源次	小島大島
智地爲次 千島堅太郎	小野川平 至	小島大島
地爲次 千島堅太郎	大島大島	智地爲次 千島堅太郎
ワ	之	部
二〇〇〇〇五〇〇	二〇〇〇〇五〇〇	二、〇〇
兵和歌山重	兵和歌山	兵同大 阪
和田和	和田和	和田和
和田乙吉	和田乙吉	和田和
二	之	部
一〇〇〇〇五〇〇	二〇〇〇〇五〇〇	二、〇〇
兵和歌山重	兵和歌山	兵同大 阪
和田和	和田和	和田和
和田乙吉	和田乙吉	和田和
二	之	部
一〇〇〇〇五〇〇	二〇〇〇〇五〇〇	二、〇〇
兵和歌山重	兵和歌山	兵同大 阪
和田和	和田和	和田和
和田乙吉	和田乙吉	和田和

ノ		ウ		ム	
之	部	之	部	之	部
同	阪	同	兵	福	村
同	阪	大	阪	岡	田
同	阪	鹿	岡	村	源
同	阪	兒	島	上	次
同	阪	阪	阪	正	郎
大		宇	治	胤	
阪		上	田	次	
		野	ハ	保	
		吉	ミ		
		之			
		助			
野	野	上			
垣	村	田			
精	村	杉			
一	喜	長			
	美	太			
	子	郎			
	子	次			
	藏	郎			
	藏				

兵	廣	熊	大	本	島	庫	黑	田	左
京	和	歌	阪	都	都	久	保	寺	武
同	長	崎	阪	桑	原	久	保	喜	郎
同	同	同	阪	谷	壽	保	田	之	一
大	同	大	阪	谷	一	田	田	太	助
阪	阪	崎	山	山	桑	寺	寺	太	助
和	和	和	山	山	原	喜	喜	左	之
歌	歌	歌	山	山	壽	之	之	武	部
山	山	山	野	野	久	久	久	左	部
山	山	山	邊	邊	保	保	保	武	
本	本	木	寅	寅	原	原	原	太	
口	口	晃	幸	幸	壽	壽	壽	太	
英	英	一	家	家	一	一	一	左	
謙	謙	郎	助	助	郎	郎	郎	武	
治	治	吉	之	之	吉	吉	吉	之	

